「S.E.N.S 養成カリキュラム（2012 年度版）」シラバス

Ａ．概　論

◇ 発達障害と医療（６時間：２Ｐ）

【 概　要 】

発達障害の生物学的背景および、発達障害と関連する医学領域における知識・知見の基本について説明する。脳の構造と機能、遺伝、発達障害の相互関係、合併症・併存症などの他、発達障害に関する最近の医学的研究の動向も紹介する。さらに、医療と教育の連携の在り方についても述べる。

【 キーワード 】

脳の機能、発達障害、DSM、ICD、知的障害（精神遅滞）、広汎性発達障害（PDD）、高機能自閉症、アスペルガー症候群、LD、コミュニケーション障害、発達性協調運動障害、ADHD、反抗挑戦性障害、行為障害、二次障害、児童虐待、薬物療法

【 到達目標と評価 】

①大脳皮質の主要な構造と機能とその異常による症状を述べることができる。
②発達障害の遺伝とその他の発症要因について述べることができる。
③LD、ADHD、高機能自閉症・アスペルガー症候群等について医学的立場からの基本的臨床を述べることができる。
④発達障害における主な合併症・併存症と予後について述べることができる。
⑤発達障害に対する薬物療法の適応と効果について述べることができる。
⑥発達障害におけるさまざまな二次障害とその背景要因について述べることができる。
⑦教育と医療の連携の必要性と連携を促進する方法を述べることができる。